

那須三本槍岳/三斗小屋温泉・山行報告書

提出日:2012年9月17日

作成者: K.K.

目黒山岳クラブ・仲間

1. 山域 那須岳

2. ルート 那須岳ロープウェイ山頂駅から茶臼岳、朝日岳経由で三本槍岳をピストン
三斗小屋温泉(泊)沼原・三斗小屋温泉分岐から自然庭園を経て牛首から山頂駅

3. 期間 2012年7月28日～29日(27日午後、車で出発)

4. 岩・沢・雪・縦走・ハイク・訓練・その他

5. メンバ

6. コースタイム(日時、天気、到達点、幕営・宿泊地:箇条書き)

◇7月28日(土)

ロープウェイ山麓駅7:48発-山頂駅7:53着-8:00出発-8:33山頂と外輪山の分岐-8:40茶臼岳山頂-山頂8:50
出発-9:23峰の茶屋避難小屋-避難小屋9:40出発-朝日岳の肩(分岐)10:07-朝日岳10:20-朝日岳の肩10:35
朝日岳の肩10:40出発-11:25北温泉分岐-11:52三本槍岳-三本槍岳12:20出発-12:53北温泉分岐-13:33-
朝日岳の肩-14:05峰の茶屋分岐-沼原分岐15:05-三斗小屋温泉15:25着

◇7月29日(日)

三斗小屋温泉発7:35-沼原分岐8:03-沼原分岐8:25出発-8:54沼原・三斗小屋温泉分岐-9:17ひょうたん池分岐
9:21ひょうたん池-9:30池出発-牛ヶ首10:08-10:28牛ヶ首出発-山頂駅10:55-山麓駅11:25

7. コース

山頂駅から茶臼岳山頂及び外輪山周辺のルートは火山特有の溶岩砂礫の地形でルートが不鮮明でペイントを参考に歩く。
視界が無くなるとルートを見失いやすいので注意が必要。

峰の茶屋避難小屋付近は強風の名所で、外輪山ルートと無間地獄ルートからの場合、避難小屋までの十数メートルが非常に強い西風の為と砂礫で踏ん張りが利かないため通過が難しい。
三斗小屋温泉側にはステンレス製の鎖が設置されている。

朝日岳の肩に向かうルートでは一部リッジ状の岩稜があるが鎖が設置されている。
春先などクラストしている場合12本アイゼンが必要。

朝日岳から清水平に向かう手前の階段は土砂が流失して非常に歩きにくい。
清水平は自然保護の為か木道が設置されている。

三本槍岳及び中の大倉尾根は平坦な地形で冬季は視界が無くなるとルートが分かりにくいと思います。

峰の茶屋避難小屋から三斗小屋温泉に下る最初の部分は砂礫で滑りやすい。
スリップすると谷底まで落ちる所有り、砂礫が終わると樹林帯の道になる。

三斗小屋温泉から沼原ルートで沼原・三斗小屋温泉分岐までは沢沿いの滑りやすい道で落ちると谷の深い所が多くある。

姥が平は河原のような地形でルートが分かりにくいので道標を目当てに歩く。
牛首周辺は道標などの腐食の状態から火山ガスの濃度が高いと思います、要注意。

